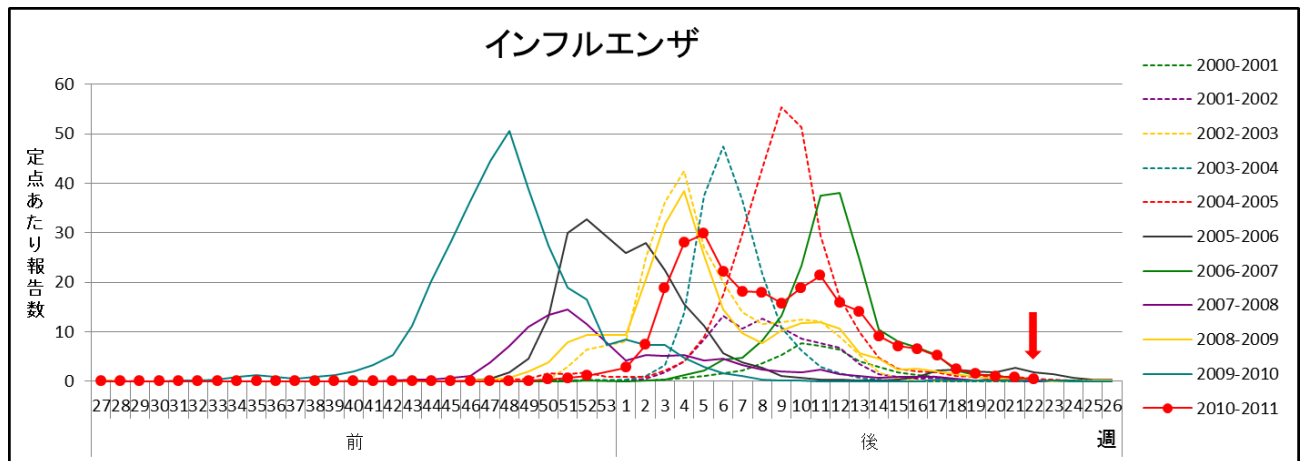


インフルエンザ情報 2011 年 第 22 週 (5 月 30 日 ~ 6 月 5 日)

最新の流行状況

第 22 週 (5 月 30 日 ~ 6 月 5 日) の県内の定点医療機関 (84 定点) からの患者数は、前週より減少しました (61 → 39 人 定点あたり 0.73 → 0.46 人) 。岡山県では、第 11 週 (3 月 14 日 ~ 3 月 20 日) 以降、患者発生が減少をつづけ、定点あたり患者報告数が第 21 週 (5 月 23 日 ~ 5 月 29 日) 0.73 人、第 22 週 (5 月 30 日 ~ 6 月 5 日) 0.46 人と、2 週連続して 1.00 人を下まわりました。そのため平成 23 年 1 月 20 日発令されていたインフルエンザ注意報は、6 月 9 日をもって解除になりました。

インフルエンザの流行シーズンは過ぎましたが、日常における感染予防法として、ひきつづき手洗い・うがいを励行し、感染予防に心がけましょう。

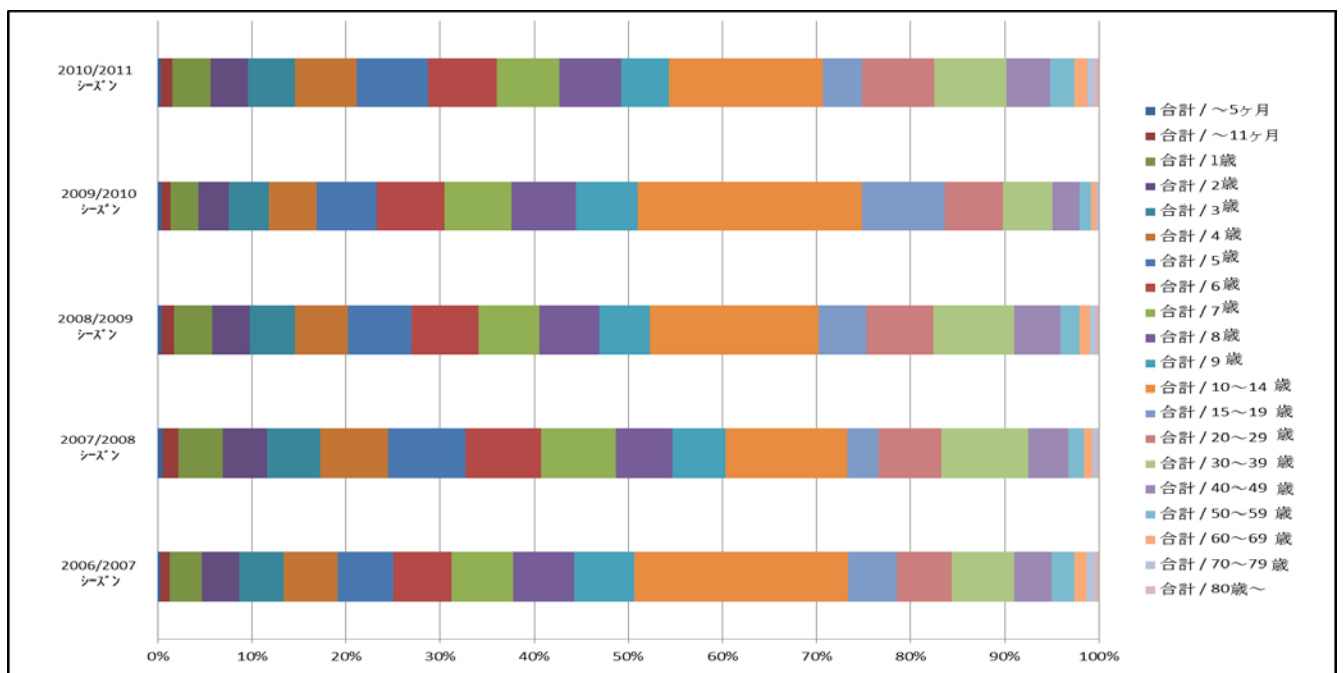


※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

発生状況

今シーズンの年齢階層別累計の割合は、10 ~ 14 歳の報告が一番多く (16.3%) 、次に 20 ~ 29 歳 (7.7%) 30 ~ 39 歳 (7.7%) となっています。

インフルエンザ シーズン別発生年齢分布 (2011 年 第 22 週現在)



インフルエンザ シーズン別患者報告数
(2011 年 第 22 週現在)

